

JRDB競馬読本

<http://www.jrdb.com/>

このファイルは、JRDBが提供する競馬データに関する説明文書です。

作成: JRDB (Japan Racing Data Bank)

最終更新日: 令和5年5月1日
(初版発行: 平成17年5月19日)

※本書からの転載・転用の一切を禁ず。

序章	6	
1.1	はじめに	6
1.2	JRDB 競馬データの 5 本柱	7
1.3	JRDB の競馬予想の考え方	7
2 IDM(INDEX MEMORY)	9	
2.1	概要	9
2.2	算出式	9
2.3	記憶要素の実例	9
2.4	基準時計	10
2.5	ペース	10
2.6	ハンデ=斤量補正	10
2.7	距離差	11
2.8	馬場差	11
2.9	基本値	11
2.10	IDMとIDM 調整値	11
2.11	ワンポイント	12
3 パドックデータ	13	
3.1	JRDB がパドックでデータ収集する理由	13
3.2	パドックが教えてくれること	13
3.3	縦の比較・横の比較	14
3.4	パドックでチェックする内容	15
3.5	橋浜保子によるパドック入門書	15
4 PDF 新聞	16	
4.1	JRDB が発行する新聞	16
4.2	パドック新聞 PDF 形式	16
4.3	新パドック新聞	17
4.4	HONEY SPOT!	18
4.5	ウェブ・レーシング・ペーパー	19
4.6	その他の新聞	19
5 直前情報	19	
5.1	直前情報の見方	19

5.2	サンプル.....	20
5.3	左側の略称記号	20
5.4	馬具変更印.....	21
5.5	脚元印	21
5.6	騎手名の右にある数字.....	21
5.7	パドック評点	22
5.8	オッズ評点.....	24
5.9	パドック情報(直前パドック詳細)	24
5.10	馬体・気配の略称について.....	25
5.11	馬具欄の略称について(主な馬装具)	25
5.12	馬具欄の略称について(ハミ)	27
5.13	馬具欄の略称について(状態)	27
5.14	馬具欄の略称について(脚元・蹄鉄)	28
6	情報	29
6.1	情報分析の仕方	29
6.2	番記者番付.....	29
7	時系列オッズ	30
7.1	分析方法	30
7.2	判定方法	30
7.3	勝負気配を読む.....	30
8	時系列オッズ 分析表の説明	32
8.1	時系列オッズとは.....	32
8.2	サンプル.....	32
8.3	タイトル部分の説明.....	32
8.4	馬柱部分の説明	32
9	パドックコメント・返し馬	34
9.1	概要.....	34
9.2	パドックコメント	34
9.3	返し馬情報の見方.....	35
9.4	返し馬情報のポイント.....	35
10	展開予想.....	36
10.1	概要.....	36

10.2	展開予想関連指数.....	38
10.3	展開予想で使用しているデータ・パラメータ.....	38
10.4	ワンポイント.....	39
11	調教分析.....	40
11.1	概要.....	40
11.2	追切指数.....	41
11.3	調教量評価.....	41
11.4	仕上指数.....	42
11.5	調教パターン分析.....	42
11.6	ワンポイント.....	43
12	用語説明.....	44
12.1	IDM(インデックスメモリー).....	44
12.2	蹄.....	44
12.3	重馬場適性.....	44
12.4	適距離.....	45
12.5	基準オッズ.....	45
12.6	クラス.....	45
12.7	上昇度.....	46
12.8	調教指数.....	46
12.9	厩舎指数.....	46
12.10	騎手期待連対率.....	47
12.11	激走馬(大穴激走注目馬).....	47
12.12	脚質.....	48
12.13	ローテーション.....	48
12.14	CID.....	48
12.15	LS指数.....	48
13	JRDB データ.....	49
13.1	JRDB データ.....	49
13.2	成績情報系.....	49
13.3	騎手・調教師データ.....	49
13.4	JRDB 抹消馬データ.....	49
13.5	前日情報系.....	49
13.6	当日情報系.....	50

13.7	JRDBデータを見る方法.....	51
13.8	JRDBデータを自分で分析する方法.....	51
14	会社概要.....	52
15	沿革.....	52
16	料金体系.....	52
17	主な掲載雑誌・出版社・出演.....	53
18	スタッフ.....	53
19	発行履歴.....



序章

1.1 はじめに

1998年6月(平成10年6月)に、競馬ファンに”活きた情報”を提供するために、JRDBは創立されました。

伝説の専門紙「競馬サイエンス」の創始者でもある赤木一騎が、インターネットを利用して、”より洗練された競馬情報を、より早く”配信するための有志を募り、JRDBの原型を創ったのです。

JRDBの競馬コンテンツは歩みを止めることなく、そこから年々、進化を続けています。

代表的なものとして、パドック情報、IDM、時系列オッズ、情報分析、展開予想、外厩データなどがあり、現在では、会員様が予想する上で不可欠なファクターとなっています。

しかし、JRDBの各種情報はオリジナル色が強いため、内容をご理解頂きにくい面もあります。

そこでここでは、多くの会員様からお尋ね頂いた内容をまとめました。

JRDBをご理解いただく上で、活用して頂ければ幸いです。

JRDB 競馬データの 5 本柱

JRDB の競馬データは大きく分けると 5 本の柱に分かれます

☆IDM	走破時計から算出される競走馬の能力・記憶指数
☆パドック	馬体・馬具・脚元・蹄などのパドックデータ
☆情報	専門・情報紙を徹底分析。有益な情報を抽出
☆時系列オッズ	基準オッズと実オッズを比較分析した結果
☆外厩データ	放牧先の育成牧場に関する情報及びデータ分析

また、次のデータも競馬をする上でかなり有効な武器となるでしょう。

- ・返し馬・コメント 最終の情報「返し馬」まで見届けて情報発信
- ・展開予想 JRDB データを駆使してレース展開をシミュレーションし、指数化。
- ・調教分析 中間の調教過程を分析(指数化)

それでは、順に説明していくことにしましょう

1.2 JRDB の競馬予想の考え方

競馬に対するアプローチは数限りなくあります。さまざまな出版物で、色々な方法が紹介されています。もちろん、ご自分のノウハウを駆使して予想をされる方も多いでしょう。

JRDB では、ひとつのファクター(予想要素)だけで、競馬予想をするのはおかしいと考えています。前述の 5 本の柱は、JRDB の予想ファクターでも代表的なものです。競馬予想を考える上で、必要最低限の 5 つの柱とも言えます。

それでは、早速、上記 5 つ(IDM・パドック・情報・時系列オッズ・外厩データ)の関連性を説明しましょう。

競走馬を管理する側は、出走に向けて調教を積み、レースに向けて万全の体制を整えます。陣営の期待通りに、出走各馬がきっちり仕上がってれば良いですが、必ずしもそうではありません。レース後の談話で、「まだ、少し重たかったね。」「もうひと絞りできてからだね。」と敗戦の弁を述べているのを目にしたことはあるでしょう。

必ずしも、全馬がきっちり仕上がっている訳ではないのです。

レース結果で、IDM を見る場合は、必ず、馬体表記も見るようにしてください。

馬体「余(余裕)」で出した IDM ならば、きっちり絞れて仕上がってくればよりいっそうのパフォーマンス

スを発揮できると推測できます。また、馬体「普(普通)」ならば、あまり誉められた馬体でもなく、次走は崩れる可能性もあるとおいて方が良いでしょう。ケースバイケースで、色々なパターンがありますが、出走時の状態を把握しておく事は、敗因も明確になるので予想が立てやすくなります。

IDM もパドックデータも、JRDB 上は必須のデータとなっています。それぞれを、単独で扱うことなく、関連付けて使うことが JRDB を理解する上で近道となります。

では、実際に馬券を買う段階ではどうでしょうか？

5本柱の中には、情報という項目もありました。IDM やパドック情報だけでは足りない面もあるのです。情報分析からは、情報指数・基準オッズ・番記者番付・調教・厩舎指数が算出されます。

☆休み明けの馬の仕上がりは？	→	調教指数	
☆厩舎の自身度は？	→	厩舎指数	
☆厩舎担当のトラックマン評価は？	→	BB印	
☆人気は？	→	基準オッズ	
☆総合的な情報からの評価は？	→	情報指数	となります。

十把一絡げで情報分析と記すと、胡散臭さが残りますが、目的をもって分析した結果なら、競馬予想には非常に有効なファクターであると思っています。単純に印の数を集計したものではなく、さまざまな関連付けを行って分析を行えば、競馬の専門・情報紙は宝の山に化けるのです。

そして、パドックデータ同様に、直前で時系列オッズデータを確認することもせねばなりません。オッズ分析で何がわかるのか？と思われる方もおられますが、正確な情報分析が行えれば、そこから導かれた基準オッズに、実際のオッズは収束すると予測できます。そこで、通常予測よりも馬券が良く売れている馬、売れていない馬を判定すれば、「買い気配」かどうかを判断する目安になります。

駆け足になりましたが、5本の柱を説明させていただきました。次章からは、それぞれを掘り下げて説明していこうと思います。

2 IDM (InDex Memory)

2.1 概要

IDMとは、InDex Memoryの略称。走破時計から算出される能力指数に、「記憶」の要素を取り入れたもの。

☆出遅れ

☆不利

☆位置取り

☆レース内容

☆ペース

☆馬場状態

☆トラックバイアス 等の記憶要素を加えて、IDMは算出されている。

2.2 算出式

IDMの算出式は、下記のように記す事ができる。

☆IDM=素点+ペース+ハンデ(斤量補正)+記憶要素

算出式が長くなるので、素点と記憶要素は別に記す。

☆素点=(基準タイム-走破タイム)×距離差×10+馬場差+基本値

☆記憶要素=出遅+不利+位置取り+レース内容

まず、世間一般で言われるところのスピード指数は、IDMの素点部分だけと思ってもらってよい。走破時計がベースとなるので、そのレースで、必然的にもっとも速く走った1着馬の指数が、トップの数値となる。レースで1着になった馬が、そのメンバーの中では1番高い数値を出し、能力が高いということになる。

しかし現実的には、「負けて強し」の競馬をした馬も数多くいる。コーナーで不利を受けた、出遅れてしまった、直線で前が詰まった。さまざまな事象が、レース中には起こっている。多くの方は、それを記憶の引き出しに詰め込んで、競馬新聞を見ながら試行錯誤されて馬券を購入していることだろう。ならば、レース後に算出される指数にも、記憶要素は加えておくべきではないかというのがIDMの基本的な考え方だ。

2.3 記憶要素の実例

☆出遅れ1馬身

IDMに1を加算

☆直線で前が詰まり他馬に1馬身遅れた

IDMに1を加算

下記のような内容も1馬身=IDM 1に換算して加算。

☆4コーナーで大きく外に膨れるロス

☆直線で馬場が悪い内に突っ込んだ

☆開幕週で内が良い状態なのに大外一気に追い込んだ

タイム計算上は、「半馬身＝IDM 1」であるが、補正が効きすぎため記憶要素の場合は「1馬身＝IDM 1」としている。

2.4 基準時計

競馬場・芝・ダート・距離別に、基準となる時計を作成している。その基準時計と走破時計をベースとして、IDM は作成されている。基準時計に関しては、競馬場の改修や、馬場の保全を参考に定期的に見直しを行っている。

2.5 ペース

テン(前半3ハロン)・上がり(後半3ハロン)と、それを除いた道中のペースを加味し、ペース補正を行っている。

2.6 ハンデ＝斤量補正

馬齢重量を基準斤量とし、「出走時の斤量」と「基準斤量」の差によって斤量補正を行っている。

☆基準斤量

JRA が定めた馬齢重量を基準斤量としている。

サラブレッドの年齢と馬齢重量

	2歳		3歳		4歳以上
	1～9月	10～12月	1～9月	10～12月	
牡馬	54	55	56	57	57
牝馬	54	54	54	55	55

・基準斤量より重い場合 → 1キロにつき +1

・基準斤量より軽い場合 → 1キロにつき -1

一般的に斤量1キロにつき1馬身と言われているが、

JRDB では1キロにつき0.5馬身すなわちIDMで1程度の差と見ている

これは、基準距離(マイル)での補正值であり、距離によって距離指数で補正を行っている。

☆ハンデ戦

ハンデ戦においては、軽斤量故に全体ペースが上がる場合がある、この場合は特別に斤量補正を行うことがある。

2.7 距離差

1600m を基準として、距離差というものを設定している。

これは、レースの距離毎に 0.1 秒の重みの差をつけるためのもの。1200m 戦を 0.1 秒差で勝った馬と、3200m 戦を 0.1 秒差で勝った馬では、価値が違ってくる。つまり、同じ 0.1 秒でも、距離が短いほど走破タイムに占める 0.1 秒の割合が大きくなる。よって、距離ごとに 0.1 秒の価値を評価するために、距離指数を用いることにしている。

距離	数値	距離	数値
1000m	1.4	2100m	0.7
1200m	1.2	2200m	0.7
1400m	1.1	2400m	0.7
1500m	1.1	2500m	0.7
1600m	1	2600m	0.7
1700m	0.9	2800m	0.7
1800m	0.9	3000m	0.7
1900m	0.8	3200m	0.7
2000m	0.8	3600m	0.7

2.8 馬場差

一般的には、「時計が掛かる馬場」とか「時計が速い馬場」と言う事柄を具体的に数値化しているのが馬場差です。0を基準としてマイナスになれば、時計が速い馬場であることを示し、逆に数字が大きくなると時計が掛かる馬場となる。

馬場差は、1=0.1 秒で換算される。

馬場差 10 の場合は、標準よりも時計が1秒かかる馬場。馬場差-10 の場合は、標準よりも時計が1秒速い馬場と思ってよい。

基本値

芝 55

ダート 50 を基本値として素点に加えています。

2.9 IDM と IDM 調整値

木曜日に出走メンバーが確定すると、IDM 調整値が設定される。これは、近走の IDM を基にして、そのレースで該当馬がどれぐらいの能力を発揮できるのかを測る指針となる。一般的に、IDM と呼ばれているものは、IDM 調整値をさす場合が多い。

☆IDM = レース成績毎に算出されるもの

☆IDM 調整値 = 出走時に設定されるもの

調整値設定の目安距離適性

- 芝・ダート適性
- 前走の馬体・気配・上昇度
- 馬具変更による上積み

2.10 ワンポイント

☆前走 馬体「余裕」の馬は、絞れてくれば IDM 以上の能力を秘める

☆直前情報でパドック評点をチェック

⇒直前 詳細情報で、馬体が「良」や「張り」になっていたら注意

⇒逆に馬体が、「良」から「余裕」「普通」になっていたら少し割引必要

☆未勝利戦や下級条件では

⇒乗り替りや馬具変更で、IDM を伸ばす馬に注意

⇒馬場状態や競馬場でかなりの適性差が出る馬もいる

☆2歳戦

⇒IDM よりも馬体重視の傾向で。馬体「良」でパドック評点ありは注意

⇒脚元の疾病(ソエ・骨瘤)は、直前情報で必ず確認すること

☆上級条件戦以上

⇒IDM の開きを見て、10 以上の差があれば逆転は難しい

⇒逆に、IDM の差がない場合は、どんぐりの背比べで大混戦とみる

3 パドックデータ

3.1 JRDB がパドックでデータ収集する理由

☆出走馬が一堂に会し、ありのままの馬の状態を教えてくれるから。

☆数字だけでは見えない、馬の本質が見えるから。

☆一般では知りえない馬具・脚元の情報を出走前にチェックする事ができる。

JRDB では、中央競馬開催日は、1R から全競馬場にスタッフを配備し、全レースの出走馬を、それぞれのパドック担当者がチェックしているのです。そこで収集する主なパドックデータは、

☆直前情報で配信

☆馬体 / 気配

☆馬具

☆仕上がり具合(パドック評点)

☆脚元の疾病 / 蹄の状態(形状や疾病含む)

☆馬体や脚元、馬具、返し馬に関するコメントデータ

となっています。

3.2 パドックが教えてくれること

パドックで状態をきちんとチェックして馬券を買う人は少数派だと思います。物理的に競馬場へ足を運ぶ事ができない方は別として、競馬場に行かれる方でも、ある程度前日段階で馬券を組み立て、オッズを確認して資金配分、そのままマークカードを塗って馬券を購入される方が多いでしょう。

JRDB 的に見れば、宝の山であるパドックを見ずして馬券を買うのは、大変無謀な行為だといえます。パドックで何がわかる？と思われる方も多いでしょう。しかし、きっちりとチェックする内容を決めてパドックを見れば、馬券に役立つ情報を得ることができるのです。

☆出走前に各馬を横並びで比較できる → パドック評点

⇒出走前に各馬横並びで状態をチェックできるのがパドックの強み。

⇒前走から状態が上向いているか、下降線をたどっているかを判断できる。

☆馬体から

⇒競走馬の仕上がり状態をキッチリと把握できる。

⇒出走前の気配を把握できる。

⇒能力の資質、適性を見抜くことができる。

⇒次走へ向けての上積みを判断できる。

⇒フケや皮膚病などの、パドックで発見できる疾患もある。

☆馬具変更

⇒馬具データを集めることにより、馬具変更の内容が理解できる。

☆脚元・蹄

⇒疾病の状態を把握できる。

⇒蹄の形状により、芝・ダート適性・重馬場適性を推測できる。

3.3 縦の比較・横の比較

JRDBのパドック担当者は、パドック評点をつける場合は、縦と横の比較を同時にします。

4/12/5 阪神11R 阪神ジュ牝G1 452K 3 千六芝 福永 54K 1人 調A 厩◎ 中団で前見ながら、4角外回るロス響く。 踏く 追って○舌ハミ越 6 7 7 7 特になし。 毛ツヤ一息で相変わらず馬体見せない。が。 チャカチャカ。道中躓き外に逃げる。舌越す 余3 チャヤ面毛 54 B	5/3/13 阪神11R フィリR牝G2 460K 1 千四芝 福永 54K 1人 調A 厩A 道中頭上げる。ジックリ乗られて決め手発揮 良脚長使 終い確実 坂○ 10 9 9 特になし。 キッチリ仕上がる。返しスムーズ。本番も。 「ネ」装着。風格出る。末脚確実。 良2 チャヤ面ネ 56 B	5/4/10 阪神11R 桜花賞 牝G1 454K 1 千六芝 福永 55K 2人 調A 厩A スナナリ好位追走から早目の競馬で押し切る センス○ 先行力○ R振スム 3 5 4 4 特になし。 余裕残し。コレで走るのだから強い。 返し馬軽目。ロスなく巧く乗った。 余2 不面ネ 61 B
--	---	---

(馬柱は、NHKマイルC出走時のラインクラフトのもの。)

☆縦の比較

前走・2走前(それ以前も)と、馬体の変化をチェックします。2走前に、まだまだ馬体に余裕がある馬が、使われつつ絞れてきているかとか、前走と比較すると、馬体に余裕があり、前走並のパフォーマンスは発揮できないかと判断したりします。

JRDBの新聞には、その馬体変化の流れを容易に把握するために、馬体データが入っています。上記の馬柱は、NHKマイルCに出走したときの、ラインクラフトのもので、フリーズRの時は、良2チャとなっています。これは、馬体は良い、パドック評点2点、気配は少しチャかついていたりとなります。

これが、桜花賞出走時は、余2不となっています。少し余裕残しの馬体、パドック評点は2点台、不安定な気配となっていました。コメントでも表記されていますが、「余裕残し。コレで走るのだから強い。」となっています。仕上げに余裕がありながらも、桜花賞を楽に勝つだけの器であった事がこれで判断できます。

【馬体推移の例】

緩い・太い
 ↓(良化)
 余裕
 ↓(良化)
 良・張
 ↓(下降)
 普通

☆横の比較

出走各馬を、仕上がり具合を基にして比較します。全馬を見て、どの馬が良いのかを判断しています。状態が良い、仕上がりが良い、馬っぷりなどを総合的に判断しています。

☆パドック評点は、縦の比較と横の比較が重要

直前情報で配信される、パドック評点は、縦と横の比較が重要です。

ただ、出走各馬を横並びで比較する、横の比較だけでは完全なものではないのです。必ず、縦の比較も加味して、パドック評点をつけるようにしています。

仕上がりは常に良いが走らない馬。

逆に、仕上がり一息に見えるが、その状態で十分に能力を発揮する馬。

これらは、前走・2走前と縦の比較が無いと判断ができない事です。縦の比較を容易に行うためには、馬体データを必ず馬柱に記して確認する必要があります。

3.4 パドックでチェックする内容

中央競馬開催日は、全競馬場にスタッフを配備します。そこで、様々なパドックデータを収集しています。収集したデータは、横の比較を容易にするために、PDF新聞にデータを記載しています。

☆馬体・気配・体型・パドック評点

☆馬具(馬具変更)・変更があった場合はその効用

☆脚元・歩様・繋・蹄・蹄鉄

☆返し馬

3.5 橋浜保子によるパドック入門書

JRDB 橋浜保子が執筆した、『そうだったのか 競馬の仕組み』/ガイドワークスはウェブサイトで見れる動画つきで、また、『競馬「ここ」に騙されるな！馬見 Ver. 2』/東邦出版は、DVD 付きでカラーページも多く、パドック入門書として最適です。JRDB をより深く理解していただくのに必須の書です。

PDF 新聞

3.6 JRDB が発行する新聞

前述のパドックで収集したデータは、電子競馬新聞で見ることができます。ホームページにある新聞をみれば、過去のパドックデータが新聞形式で見ることができます。

新聞は、HTML 形式と PDF 形式の 2 種類があります。ここでは、下記に新聞の見方を記します。説明は、JRDB のオリジナルデータについて限らせていただきます。

中央競馬開催日は全競馬場・全レース分の新聞がご覧いただけます。

月会費内で、何度でも、何レースでも閲覧していただけます。

3.7 パドック新聞 PDF 形式

1 番標準的な新聞です。基本となるデータが織り込まれています。

左から、情報・IDM・総合の印です。

専門紙の本誌印を集計したもの。

蹄の大きさと形状・重馬場適正です。詳細は、8.2 蹄の項目をご覧ください。

騎手期待連対率です。

6 4 2 2

4/10/16 4 京都3 3R 牝新馬 1

千四芝 速良 S 1218 S 36.0-34.1

調教 14 / 厩舎 21 / 3 3 3 中 17ト 7フ 454 8人

阪神千六芝 0 0 1 0 ルスナイオブサ0.8 福永 54K 確基 5.3

全千六芝 0 0 1 0 余平面 47 朝 4.9 朝 7.8

出走時の、馬体・気配・馬具を記しています。

IDM

出走時の単勝オッズです。確→確定単勝オッズ / 基→単勝基準オッズ / 朝→朝10時頃の単勝オッズ

該当馬がいる場合は、ここに番記者番付の表記がなされます。
例：厩◎167-48
厩舎番記者が◎を打ち、過去実績は単勝回収率 167%・勝率 48%。

クラス ローテーション
IDM調整値/上昇度 距離適性
調教指数 厩舎指数
競馬場・距離別実績
全距離実績

3.8 新パドック新聞

JRDBが収集しているパドック情報をふんだんに盛り込んだ新聞です。パドック新聞と重複する部分もありますが、出走時のコメント(パドック・レース)が盛り込まれているのが特徴です。パドック新聞と重複している内容は、説明を割愛させていただきました。

競走馬実績
馬コメント

種牡馬別
距離実績

騎手馬→福永祐一騎手がラインクラフトに騎乗した成績。
騎手厩舎→福永祐一騎手が瀬戸口厩舎の馬に騎乗した成績。

17 差	調A 厩A	(ダ) エンドスウィープ 距 1343 M	福永 (北橋) 55K	阪神千六 0 0 1 0
		牝 3 鹿毛 中標 賞 4600万円	1人 5.2倍 23.9%	全千六芝 0 0 1 0
56	調A 厩A	ラインクラフト	瀬戸口 (楽) 35.1%	全芝 3 0 1 0
		3 0 1 0 3週 0 0 1 0	阪神千六 14 0 11 59	千四 3 0 0 0
		マストビーラヴ	全千六芝 29 21 38 158	千八 . . .
		(芝) サンデーサイレンス 距 1743 M	騎手馬 3 0 1 0	騎手馬主 3 0 1 5
			騎手厩舎 83 37 58 294	厩舎馬主 5 3 2 8

阪神(良) 54 余/子 (2歳12月) 3着	4/11/7 京都11R ファンS牝G3 452K 1
阪神(良) 54 余/子 (2歳12月) 3着	千四芝 福永 54K 2人 調A 厩▲
芝右 3 0 1 0	外枠
内回 2 0 1 0	S 2 0 0 0
良 3 0 1 0	M 1 0 0 0
稍重 . . .	H 0 0 1 0
重不 . . .	

4位で前見ながら、手目は掛けて差放す。
センス◎ 通って○ 直余力有 7 3 3

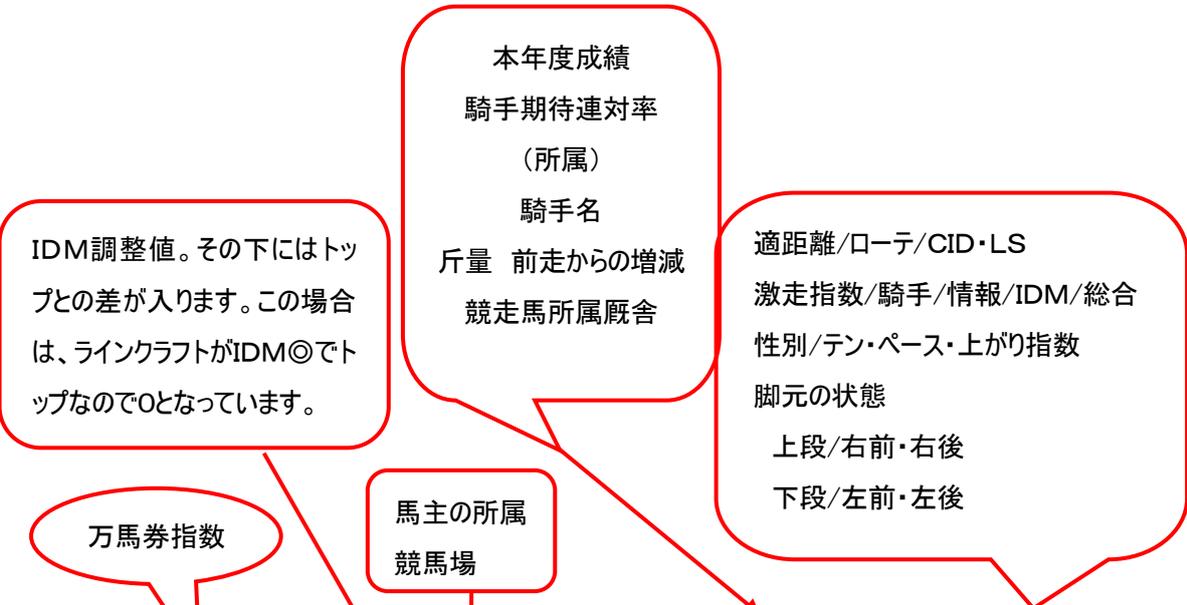
特になし。
見た目毛ツヤ悪く?も週しフットワーク抜群
特になし。
余2 平面毛

IDMと上昇度

コメントの内容は下記の通り。
レースコメント
レース特記
脚元コメント
馬体コメント
馬具・返し馬コメント
厩休・気配・厩具

3.9 Honey Spot!

通常の新聞と違い、競走履歴は前走のみ掲載し、競走馬のデータに重きを置いた新聞です。前走時のデータを中心に、IDMを含む各データの印が明記されます。穴馬券を狙えるように様々なデータを掲載しています。



8	17	46調教 4 / (1人) 調教A	5.2倍 2.0 厩A	56	ラインクラフト B	32種(関西2位) 23.9% (北・橋)	対調教師 83 25.4%	哩 3週 72 13	158 1 3 56 61
52倍 2.0 厩A	56	0	0	0	0	福永 55 1A	14 9 11 59	牝 -9.4 -7.1 6.4	
阪神千六芝 0 0 1 0	阪神 1 0 1 0	5/3/13 阪神 11R	フィリRG2	千四 芝 良	福永 54K 1	道中頭上げる。ジックリ乗られて決め手発陣	調A 19.7 ↑		
全千六芝 0 0 1 0	京都 2 0 0 0	良脚長使 終い確実 坂○ 願発非凡		調A 25.7 /		キッチリ仕上がる。返しスムーズ。本番も。	B		
千四 3 0 0 0	中京 . . .	特になし。		4 良2子 56		「ネ」装着。風格出る。末脚確実。	面ネ		
千八 . . .	東京 . . .								
全成績 3 0 1 0	中山 . . .								

- 1段目: 年月日/競馬場/R/R名/距離/芝ダ/馬場状態/騎手/斤量/着順
- 2段目: レース特記 騎手BB印 調教指数
- 3段目: 特記 厩舎BB印 厩舎指数
- 4段目: 馬体特記 上昇度/IDM
- 5段目: 脚元特記 オッズ点/馬体/気配
- 6段目: 馬具/返し馬特記 装着馬具

3.10 ウェブ・レーシング・ペーパー

JRDBの新聞は、電子競馬新聞(HTML形式) ⇒ PDF新聞と進歩してきましたが、その次に来るのがコレです。フルカラー対応の上、JRDBオリジナルフォント(文字)を作成し、美しく、見やすくなりました。また、待望の「タテ版」も提供します。「タテ版」では、画面上スクロール無しで出走馬を一覧で見ることができ便利です。ファイル形式は、PDF版になります。

※ファイル形式と主な特徴

PDF版 …… 印刷向き(カラー・白黒)



※サンプル、見方、解説ページはWEBを参照してください。

3.11 その他の新聞

☆BB新聞(PDF形式)

BB(番記者番付・旧バンカーバスター)情報をメインにした、情報に特化した内容の新聞です。BB判定のほか、調教指数・厩舎指数のより細かい分析・成績を掲載しています。

☆燃焼系新聞(PDF)

JRDB会員の「こんな新聞が欲しい」といった要望からできた新聞で、特に馬体データが詰め込まれた新聞です。馬体データ重視派にはおすすめの新聞です。

☆展開スペシャル(PDF)

「展開予想図」部分だけをまとめた新聞です。各レースの道中図、残3F図、ゴール図を1場1ページにまとめています。展開図が載っていない他の新聞と組み合わせて使用します。

4 直前情報

4.1 直前情報の見方

スタッフが収集したパドック情報は、直前情報でごらん頂けます。「直前情報」は、発走 20 分前前



後を目処に発信しています。情報が古いまま・画面が変わらないといった時には、必ずリロード(再読み込み・更新)をしてからご覧になって下さい。また、馬柱がずれて表示される場合は、ブラウザのフォントサイズ(固定ピッチフォントサイズ)を適時変更してご覧ください。

4.2 サンプル

2005年04月17日		3回中山8日		15:40 発走	
11R (G1)第65回皐月賞					
3歳・オープン(定量)牡・牝(指)		芝2000		天候:晴 馬場:良	
騎情 ID 総		総:IDM オ パ :オパ: 重k: 単(複)			
注△ 1	馬具変更印	牡3 福永	58: 56	: : + 2:	33.5(4.4)
2	?	牡3 小牧太	50: 50	: : - 8:	111(9.3)
▲▲▲▲ 3	* マイネルレコルト	牡3 後藤	66: 55	3 3.8 ○◎:	+10: 12.3(2.1)
4	キシオー	牡	オッズ	:	54.4(5.1)
△ 5	脚元印	牡	パドック評点	18 2	△ : オッズ
△ 6	ビッグプラネット	牡3 柴田善	54: 52	: :	パドック印
7	パールギユント	牡3 池添	54: 53	: :	
8	ストラスアイラ	牡3 吉田豊	49: 49	: : - 8:	270(34)
9	ダイワキングコン	牡3 北村宏	52: 52	: : - 4:	137(14)
▲ 10	シックスセンス	牡3 四位	56: 57	: ☆: - 4:	107(8.8)
11	パリブレスト	牡3 田中勝	48: 48	: : 0:	180(23)
△ 12	タガノデンジャラス	牡3 安田康	56: 56	: : + 2:	94.7(7.9)
○○ 注13	?ローゼンクロイツ	牡3 安藤勝	63: 55	3 :▲ : 0:	15.8(2.4)
◎◎◎◎14	xディーブインパクト	牡3 武豊	77: 63	4 3.0:◎○: - 2:	1.3(1.1)
15	?エイシンヴァイデン	牡3 武幸	49: 50	: : + 8:	243(42)
注注○○16	?アドマイヤジャパン	牡3 横山典	69: 61	2 1.5:注注: + 2:	15.5(2.0)
17	スキップジャック	牡3 勝浦	53: 52	: : + 4:	140(15)
△▲ △18	?ダンスインザモア	牡3 蛭名正	61: 55	2.0: ▲: + 4:	22.0(3.1)

4.3 左側の略称記号

- 騎 …………… 騎手指数からの印
- 情 …………… 情報指数からの印
- ID …………… IDMからの印

総 …………… 総合指数からの印

(総合=IDM+騎手指数+情報指数+オッズ&パドック評点)

4.4 馬具変更印

馬具変更でも効果の見込めるものや、そうでないものなどがあります。通常通り馬具変更の印は「*」ですが、特に効果のある馬具変更については「@」表記とします。

☆馬具変更 → *

☆特注馬具変更 → @

ただし、馬具を変更した馬でも効果がないと思われるものは表記していません。

4.5 脚元印

脚元印はパドックでみて、すぐわかるような脚元状態について、速報でお届けするための印です。

☆脚元が良くなっている → !

☆見かけの状態は悪く少し怪しい馬 → ?

☆脚元の状態が悪い → ×

4.6 騎手名の右にある数字

総 =総合の数値

IDM =馬の能力指数

オ =時系列オッズ解析

パ =パドック情報

重 k =前走からの馬体重増減

単 =単勝オッズ

(複) =複勝オッズ(下)

4.7 パドック評点

パドックからの推奨馬を数値化したものです。

◎	3.5 以上
○	3.0
▲	2.5
注	2.0
△	1.5

各担当者による違いは下記の通りです。

☆赤木(関西)・橋浜(ローカル)

◎4.6 以上	=単不動。
◎4~4.4	=軸不動。
◎3.6~3.9	=堅軸。
◎3.4	=順当。
◎3.3	=一応中心視できる。
◎3.2	=押し上げられての本命。
◎3.1	=弱気。
○4.3~3.4	=逆転ある。
○2.4~2.2	=展開次第で逆転ある。

他連下(○▲注△)の表記は従来通りとします。
☆は、パドックから見て3着はありえそうな馬。

☆京介・伊原(関東)

◎4.4 以上	=素材・デキともに素晴らしい
◎4.0	=素材もデキも良く、適性も高そう
◎3.6	=相対的比較としてデキが良く、適性も高そう
◎3.5	=マシな部類(全体として良い馬が少ない)
◎3.4 以下	=中心馬不在。弱気ながらも一応の本命。
○▲4.0 以上	=◎に劣らず素晴らしいデキ
○▲3.3~3.4	=◎と遜色なく良いデキ・素材で、適性も高そう
○▲3.2~3.0	=比較的良いデキで、適性も高そう
○▲2.9 以下	=あまり良い馬が見当たらない
注△2.3~2.4	=○▲と遜色ないデキ
注△2.2 以下	=あまり良い馬が見当たらない
☆	=評価なし デキは良いが素材・適性の面で見劣る

※パドック点の捉え方

関西と関東の競馬を比較しますと、そもそもレースが行われる競馬場自体のバリエーションが異なります。

日本一の規模を誇る東京競馬は、マイルであればコーナー2つ回るだけという広いコースで、他のどの競馬場にも無い坂がある長い直線。

中山競馬場は、小回りで、直線急坂があり、独特のコーナーを持っています。

また、右回りと左回りという差もあります。

このまったく性格が異なる2場がメインで行われるのが大きな特徴です。

ローカル開催においても、新潟競馬場は、直線 1000m コース、長く平坦な直線で上がり3F タイムが異常に速いという、独特の性質を持っています。

オールラウンドの総合力で勝負するよりも、ピンポイントで狙える馬を作りやすい環境にあると言えます。

つまり、馬体を評価する際には、能力や仕上がり以上に、適性の評価のウエイトが大きくなります。

更に、東京競馬場のような、長い直線と坂があるコースでは、最後の脚だけでレースをひっくり返してしまう事も可能になります。それは、他の競馬場ではあまり重視されないような能力の場合もあります。

例えば、大きく広く走れるタイプですと、状態がひと息で能力が多少足りない時でも、適性があれば好走する事もよくあります。

それは、上記の適性以外にも、馬体から見て取れる潜在能力にも左右されます。

関西の場合ですと、京都も阪神も右回りです。それだけでも関東に比べれば、競馬場ごとに要求される適性の差は少なくなります。

また、関東から遠征してくる馬が少なく、競走相手が異質な馬があまりやって来ません。

能力の高い馬が多く拮抗しており、ある一定の範囲内では、能力の差がそのままレース結果に繋がります。

ですので、今回のレースに向けての大きな判断材料として、適性の差や小さい能力差よりも、仕上がり具合が評価のウエイトを占めます。

以上のように環境による差が大きいため、関東・関西ではパドック点をつける際に、重視するポイント

が変わってきます。

4.8 オッズ評点

時系列オッズ分析からの推奨馬を数値化したものです。目安としては次のようになっています。

3.6 点以上 ◎

3.4 点以下 ○

2点 ▲

パドック情報(直前パドック詳細)

2005年4月17日(日) 3回中山8日目 15:40 発走
11R 第65回皐月賞(G1)
3歳・オープン(定量)牡・牝(指) 芝2000M 18頭立

馬名	馬体気	ハミ	馬具	元	
01 アドマイヤ	余平	E	面 H	: ソ小	
→ 小標	()	余平	E	面 H	: ソ小
02 トップガン	良不	E	面	: ソ小	
→ 大標起	(→)	善子	E	面	: ソ小
◎ *03 マイネルレ	良平	D		: ソ小 歩悪	
3.8 → 中標起	()	良平	*E:*ビ	: ソ小 歩悪	

上段が前走・下段が今走の状態を示している。

脚元の状態の移り変わりを矢印で表記。

馬体の移り変わりを矢印で表記

パドック情報(直前パドック詳細)は、直前情報が配信された後、発走の10~15分ぐらい前に配信されます。より詳しいパドックの情報を得ることができます。

- ☆馬体・気配
- ☆装着している馬具
- ☆蹄の形状

☆脚元の疾病(ソエ・裂蹄・骨瘤など)

☆前走と比較した、馬体の移り変わり(矢印表記)

☆前走と比較した、脚元の状態の移り変わり(矢印表記)

馬体・気配の略称について

馬体		気配	
表記	内容	表記	内容
太	太い	良	状態良
余	余裕	平	平凡
良	良い	不	不安定
普	普通	イ	イレ込
細	細い	気良	気合良
張	張り	気無	気不足
緩	緩い	チャ	チャカ
		イチ	イレチ

4.9 馬具欄の略称について(主な馬装具)

ブ	ブリンカー	横、あるいは後方の視界を遮ることで馬の気持ちを調教やレースに集中させる。
P	パドックブリンカー	パドックでの視界を遮り、視覚的要因によるイレ込みを防ぐ。レースでは外す。
面	メンコ	耳を覆った覆面。音に敏感で狂奔しやすい馬に使用するが、装飾的な側面もある。
バ	バンテージ	肢巻き。外傷などから脚元を保護する目的で使用する。
鼻	シャドーロール	下方の視界を遮ることで、地上の影に驚く馬や頭が高い走法の馬を矯正する。
G	ガムチェーン	馬の急所である歯茎を鎖で締め、イレ込んだり暴れたりするのを防止する。きつい。
H	ハートハミ	煩くて引くのに苦労する馬、立ち上がり癖のある馬に使用。制御力は弱い。
吊	ハミ吊	ゴム製の頬あてを頭の上から吊り上げることでハミの位置を正しく保つ。
ビ	ビットガード	ゴム製の頬あて。口角の保護やハミ鑑が口の中に入ってしまう馬に用いる。
痛	イタイタ	皮製の頬あての内側に突起がついていて馬が内にささったり外にふくれるのを防ぐ。
C	チェーンシャンク	煩くて引くのに苦労する馬に、引き手の補助として使用する。鼻に巻き付けて使う。
N	ノーズバンド	口を開けて走り正しいハミ受けができない馬に用いる。クロス状のものが効果的。
レ	レバーノーズバンド	ハミと鼻皮を連結。引っ掛かると鼻梁が絞まる仕組み。掛かり癖のある馬に使う。
キ	キネトンノーズバンド	ハミと鼻皮を連結。引っ掛かると鼻梁が絞まる仕組み。掛かり癖のある馬に使う。
舌	舌くる	舌がハミを越す悪癖のある馬に使用。舌で気管を塞いでしまう馬にも効果的。
口	上唇くる	馬の急所である上唇を紐で縛り、イレ込み癖が酷い馬を制御する。実戦では外す。
ネ	ネックストラップ	首に巻かれた皮製の紐。ゲートなどで突然立ち上がった時などに騎手がかむ。
網	ホライゾネット	網状のブリンカー。目に外傷を負った馬、砂を被ると戦意を喪失する馬などに用いる。
ゴ	ハナゴム	鼻にゴムを引っ掛け、急所を押さえて馬を大人しくさせる。レースでは外す。
ち	チークピース	頭絡のハミ吊り部分にポアをつけ後方の視界を遮断。走ることに集中させる。

※メンコやホライゾネットは、パドックのみ装着する馬もいます。

4.10 馬具欄の略称について(ハミ)

	馬具名	説明
	ノーマルハミ	ハミ鑲が円形。最も標準的なハミで口向きに難のない馬に使用。
R	リングハミ	引っかかり癖のある馬や、舌がハミを越して正しいハミ受けをしない馬に使用する。
D	Dハミ	ハミ鑲がアルファベットのDの形をしていて直線部分がハミ枝の役割をする。きつい。
E	エッグハミ	ハミ鑲が卵型の楕円形をしていてハミ身にも丸みがあるので当たりが柔らかい。
枝	枝ハミ	ハミ枝で左右にフラフラ走る馬を制御。とてもきついハミ。使用には熟練を要す。
ノ	ノートンハミ	鼻皮とハミが連結したもの。掛かると鼻梁が締められる。きついので主に調教用。
ジ	ジョウハミ	ハミ輪に金属の半円が溶接されている。非常にきついので今では使用されていない。
ス	スライド	ハミ身を革の筒で覆い、革の両端で下顎をくるんで位置を固定。熟練を要す。
テ	てこハミ	てこの原理を利用したハミ。片方向にモタれる癖のある馬に効果的。熟練を要す。
ポ	ノーマルハミポチつき	ノーマルハミのハミ身にゴムやプラスチック、皮などを巻いたもの。ハミ身が太いもの。
T	スリーリングハミ	ノーマルハミのハミ鑲が縦に3つ連なったもの。手綱の連結位置を下げて馬を制御。
サ	サイテーションハミ	鼻革との相乗効果を期待して考案されたハミ。引っ掛かり癖のある馬に効果的。
ユ	ユニバーサルハミ	ノーマルハミの上と下に小さなリングがついたもの。手綱の連結位置を変えられる。

※ノーマルハミは、装着している馬が多いので、馬柱上では表記していません。直前情報では○で表記しています。

4.11 馬具欄の略称について(状態)

	馬具名	説明
皮	皮膚病	皮膚の炎症。体力の低下、精神的なストレス、他馬からの伝染などにより発症する。
玉	玉腫れる	気温が高くなると体力が低下して睾丸が腫れること。牡馬にのみ見られる。
発	フケ	牝馬の発情。厩務員に体をベッタリくっつけたり、尻尾をせわしなく振るのが特徴。
耳	耳当て	音に敏感な馬や顔の星を見せたい馬に装着する。
剃	体毛剃る	冬毛が伸びている馬が、洗った後に乾きやすいように毛を剃る。
鞍	鞍傷用スポンジ	鞍傷を発症し鞍の下に保護用のスポンジを使っている馬に表示。
黒	目の下黒い	夏の暑さで体力が低下し、目の回りの毛が抜け落ちた状態。
追	追突防止パッド	前肢と後肢が追突して蹄を傷つけてしまう馬に使用するパッド。

4.12 馬具欄の略称について(脚元・蹄鉄)

	馬具名	説明
半	半鉄	通常の蹄鉄の鉄尾を半分切り落としたもの。屈腱炎、裂蹄の馬に使用する。
丸	連尾鉄	円形の蹄鉄。腱を保護する効果があり屈腱炎の馬に使用される。通称丸鉄。
曲	四分の三蹄鉄 (曲)	四分の三蹄鉄の片側の鉄尾を内側に曲げたもの。裂蹄、蹄球炎の馬に使う。
橋	鉄橋鉄	蹄鉄の両端に鉄板を渡したもの。蹄底が浅く傷つけやすい馬や挫跖の馬に使う。
J	四分の三蹄鉄	蹄鉄の片側の鉄尾を四分の一切り落としたもの。蹄裂や球節炎の馬に用いる。
ス	スプーンヒール鉄	
柿	柿元鉄	
裸	蹄鉄なし	蹄鉄を履かず裸足の馬。
裂	裂蹄	交突による欠損・衛生上の問題で欠けた蹄の蹄冠部にぐるりと巻いたテープ。
焼	ソ工焼く	膝と球節を結ぶ管骨の骨膜炎の焼き治療。スネの部分に規則正しい焼き痕。
歩	歩様悪い	前脚の踏み込みが浅い、あるいは脚を着地させる時の感触が硬い馬に表示する。
工	エウイロックス	蹄壁部の裂蹄を補強するために用いられるパテ。色はクリーム色、黒などがある。
新	新エウイロックス	釘を使わずに蹄鉄を装着するためのパテ。主に側面後方に塗布。
追	追突防止パッド	前肢と後肢が追突して蹄を傷つけてしまう馬に使用するパッド。
躓	周回中躓く	周回中に前肢、あるいは後肢のいずれかが躓いて馬に表示する。
不	脚部不安	裏筋が腫れていたり、脚元がモヤモヤしているのが見受けられる馬に表示。
裏	裏筋腫れる	裏筋腫れが確認できる馬に表示。
骨	骨瘤	管骨々膜炎の一種。瘤状の隆起で、脚の側面(内側、外側、両方)に見られる。
小	骨瘤腫れ小	小さめの骨瘤が出ている状態。
腫	ソ工腫れる	官骨々膜炎が大きい馬。若駒によく見られ、痛みがある時は歩様がごちなくなる。
ソ	ソ工腫れ小	小さめの官骨々膜炎が出ている状態。
膝	膝焼く	膝に炎症が起き、焼治療を施されている状態。

※

馬具や脚元に関しては、カラー写真で解説した書籍、「そうだったのか 競馬の仕組み」(橋浜保子/ガイドワークス)、及び「競馬『ここ』に騙されるな! 馬見 Ver.2」(橋浜保子/東邦出版)をご覧くださいれば、よりいっそう理解度が深まるかと思えます。

5 情報

5.1 情報分析の仕方

情報分析の方法ですが、単純に、トラックマンの◎○▲などの印を集計している訳ではありません。

☆基準オッズ作成

- ⇒各専門・情報誌のシェアから、人気への影響力を推定
- ⇒騎手・調教師・冠名・クラブ馬などの自然発生的に人気を背負う要因を指数化

☆番記者番付

- ⇒厩舎トラックマンが、担当厩舎につけた印を集計し、成績優秀者をチョイス
- ⇒調教トラックマンが、担当調教コースで追い切った馬につけた印を集計し、成績優秀者をチョイス

☆情報指数

- ⇒情報指数 総合的な情報指数。前日情報に掲載
- ⇒調教指数 調教度合いを測る目安となる指数
- ⇒厩舎指数 厩舎の強気、弱気を図る目安となる指数
- ⇒CID 「コンディションインデックス」の略。他馬との状態・力関係を比較する
- ⇒LS 「ロングショット指数」の略。穴馬券を狙うための指数

5.2 番記者番付

担当厩舎(調教コース)の馬への印を分析して、優秀な TM を炙り出す手法。単純に、TM の印から買い目を導いて集計する手法が多いが、それでは、TM の仕事を純粹に評価する事ができない。担当している厩舎や調教コースの馬に対する印を分析する事で、どれだけ正確な判断を下しているかが評価できる。

6 時系列オッズ

6.1 分析方法

JRDBの時系列オッズ分析は、基準オッズと比較する事に重きを置いている。一般的な時系列オッズ分析は、集中投票や異常投票と呼ばれる大量購入が発生した事に重きを置いているが、それだけで満足がいく結果を得るのは難しいからだ。

馬券は情報を基に購入されている。

よって、情報を基にした基準オッズと比較する事によって、

☆正常なオッズ(売れ方)であるか？

☆異常なオッズ(売れ方)であるか？ が判断できる。

比較対象となる基準オッズがなければ、正確なオッズ分析はできない。このような考え方で、時系列オッズ分析を行っている。

6.2 判定方法

次ページの「時系列オッズ 分析表の説明」をご覧頂ければ、大体の概略はご理解いただけると思う。時系列オッズとは、時間毎に区切って、出走全馬のオッズを基準オッズと比較する事からスタートする。そこから、「単勝ポイント」や「連対ポイント」を算出している。

☆単勝2倍と単勝10倍は重みが違う

⇒両方とも、基準オッズと同じく0.1倍低いとしても、単勝2倍の方が購入金額が多いので、単勝10倍とは同じようなポイントを与えてはならない。

☆集中投票・異常投票

⇒JRDBでは、「段差」と呼んでいる集中投票だが、当然のごとく加味している。しかし、オッズが大きく変動した場合でも、購入金額、競馬場、レース条件、時間を判定基準に入れ、その有効度を計っている。また、全体の投票金額(購入された馬券の金額=得票数)との比較も行っている。「段差オッズ」は段差一覧から確認することができる。

6.3 勝負気配を読む

時系列オッズ判定で、印(◎○▲など)がつく馬は、「オッズが入っている。」状態です。色々な思惑で、馬券が良く売れているわけですから、それを基に勝負気配を察知することもできます。

☆ダート短距離戦なら、ある程度前に行くと予測

→ 展開予想に役立つ

☆パドック評点が低くとも、IDMが高い場合は注意が必要。

→ スローペースになりやすい近代競馬では、前付けされると残られる可能性も。

☆調教駆けする馬はオッズが入りやすい。メンバー構成を見て、能力が通用するかの判断が必要である。

☆共同馬主の馬は、応援馬券が異常に売れている場合もあるので注意が必要。

☆良血馬=POGの人気馬も3歳序盤ぐらいまでは応援馬券が売れる場合がある。

7 時系列オッズ 分析表の説明



7.1 時系列オッズとは

時間毎の「点」状オッズを「線」で見たときに異常投票などの形跡を発見・分析し、評価したものです。

7.2 サンプル

枠馬	馬名	騎手名 連対率	基準 オッズ	09:34	09:43	09:50	09:59	10:07	10:14	10:22	10:29	10:37	単平均	単勝	評価
				万円	万円	万円									
1 01	エイシンヴァイデン	武 幸 .025	35.8	80.0	80.2	79.7	80.2	81.0	81.3	81.7	80.2	78.9	80.4	1.1	-
			7.8	18.8	19.2	19.0	19.0	18.8	18.8	18.8	18.4	18.4	18.8	2.1	
1 02	パールギェント	武 豊 .439	3.2	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.2	3.3	24.4	◎
			1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	42.1	

7.3 タイトル部分の説明

- ☆オッズ取得時間 オッズを取得した時間
- ☆単勝売上げ 全体の単勝売上げ（単位：万円）
- ☆複勝売上げ 全体の複勝売上げ（単位：万円）

7.4 馬柱部分の説明

- ☆連対率
騎手名の下に入る連対率
基準オッズと騎手の関係から導き出した、騎手の期待連対率。連対率の高さで色分けをしている

色	期待連対率	
	赤色	0.6以上
ピンク	0.4～0.6	40～60%未満
緑色	0.2～0.4	20～40%未満
青色	0.1～0.2	10～20%未満
黒色	0.0～0.1	10%未満

☆基準オッズ

単勝、複勝の基準オッズ。馬顔新聞等の基準オッズと同じもの。関西・関東の各専門・情報紙の印を独自に分析し算出している。

☆実際のオッズ

上が単勝、下が複勝の低い側(最低複勝)となっている。色分けには以下のような意味合いがある。

色	
赤色	人気馬で特に評価すべきオッズの場合
ピンク	人気馬で基準オッズ以下の場合
緑色	中穴人気馬で評価すべきオッズの場合
深緑色	中穴人気馬で基準オッズ以下の場合
青色	人気薄の馬で評価すべきオッズの場合
紺色	人気薄の馬で基準オッズ以下の場合
黒色	通常(特になし)

☆平均オッズ(単勝、複勝)

該当時間内のオッズを、平均化したもの。色分けは、実オッズと同様に行っている。単平均・複平均と省略形で表記している。

☆単勝ポイント(単勝Pと表示)

単勝についてのみ時系列オッズ分析した結果。数字が大きいほど良い。

☆連対ポイント(連対Pと表示)

単勝、複勝について時系列オッズ分析した結果。数字が大きいほど良い。

☆印

◎、○、▲、注、△の順番

8 パドックコメント・返し馬

8.1 概要

「直前情報」配信後、レースまでの間にも可能な限り情報を発信します。

パドックでの様子や、返し馬の様子をコメント(文字情報)を含めたデータで配信します。

8.2 パドックコメント

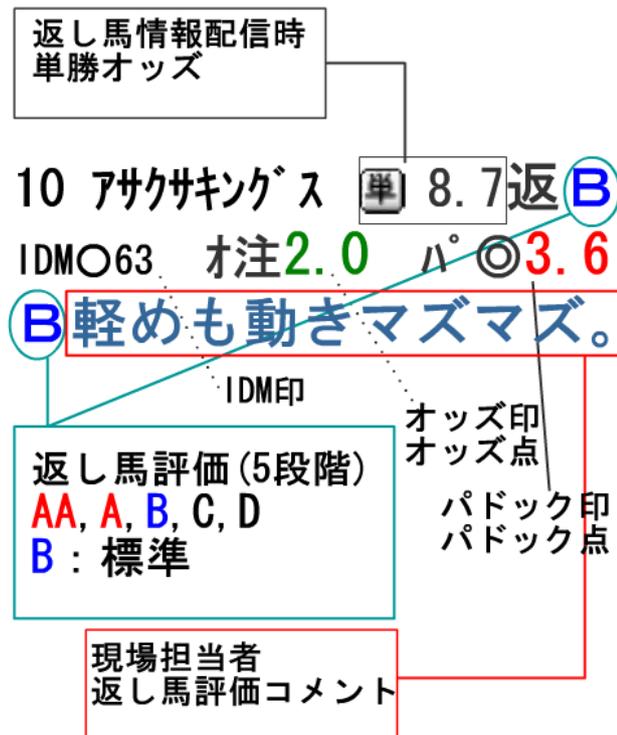
「直前情報」や、「パドック詳細」では、記号化されたデータを提供していますが、ここではコメントを追加することで、より細かいニュアンスを伝えます。

2010年10月03日 中山11 R スプリンターズG 1 芝1200m 発走時間 15:40		
直前情報へ戻る [パドックコメント]		
印番	馬名	バ点
◎	7ウルトラファンタジ	3.6
馬体余B 気配不安定B 筋肉質の腹ボテ体型。脚力あり体力上位。 嫌々そうな仕草で不安げ。 連尾鉄履いてくる。		
○	8ワカヲト	3.2
馬体良B 気配不安定B 馬体は平行線。前走並みの実力を出せば。 煩い仕草が多少はマシになる。		
▲	6グリーンパーティー	3.0
馬体余B 気配平凡B 筋肉質の腹ボテ体型。脚力あり体力上位。 もともとが気配を表に出さないタイプ。		
[コメント一覧]		
1 サンドルフオン 馬体良B 気配不安定B 仕上げ・状態ともに良し。 悪くない。 馬詳細へ		
2 ダツジャコーコー パ△2.0 馬体良B 気配平凡B 馬体は良い方だが多少甘さある分評価下げ。 馬詳細へ		
3 サカヨ 馬体良B 気配平凡B 仕上げ・状態ともに良し。 悪くない。 馬詳細へ		
4 アイラウアゲン 馬体余B 気配チャカB 歩様や姿勢、脚捌きの歪みなど目立ち評価低い。 馬詳細へ		

印が付いている馬に対してコメント、全馬に対してもコメントしています。

8.3 返し馬情報の見方

基本的に返し馬は発走の10分前頃から始まります。それからデータ取得・作成処理を行うため、どうしても情報発信は締め切り直前になります。投票するつもりであれば、あらかじめ買い目を考えておく等、投票準備を行っておいた方が良いでしょう。



注：返し馬コメント情報は各馬の馬場入場時刻の関係上、更新時間が締め切り時刻に間に合わない場合があります。特にレース間隔の短い午前中のレースや新馬戦等が要注意です。

8.4 返し馬情報のポイント

- ・新馬戦では一般参加者が使える予想ファクターが少ないため、返し馬情報を使うことで、より有利になる可能性があります。
- ・初ダート、初芝の馬の場合、芝ダ適性の判定を確認できます。

展開予想



IDM、馬の調子が把握でき、ある程度出走馬の順位付け(能力差込み)ができれば後は、実際走ってどうかである。実際の着順は、さまざまな展開ファクター(枠順の差、ペース、コーナーロス、直線でのごちゃつきなど)が絡み合って決まるだろう。IDM差4(2馬身)あったとしても、内外の差で簡単に逆転するかもしれないのだ。普通、この展開予想はユーザーが脳内で行うものであるが、多くのファクターがあり、全てをチェックするのは難しい。そこで、JRDBでは、展開予想をイメージできるツールとして展開予想図を提供している。

展開予想として次の3つの図を提供している。

- ・道中図 道中(前3F地点)の隊列を予想したもの。
- ・残3F図 勝負所(残3F地点)の隊列を予想したもの。
- ・ゴール図 ゴール前(着順と着差)を予想したもの。

※1200m 以下のレースで道中図はない。

【展開図例 2010 天皇賞・秋】

東京芝 2000m

※展開図は、右回り仕様で作成している。

道中図

差	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	(1=半馬身)
内←	<8)						(5)			(4)	(16)				(1)	(10*				(3*		(7)
中						(12)				(6)				(2@	(11)					(9)		
外											(17)			(15?	(13)	(14)	(18)					

⑧が逃げ、⑫⑤が先行、⑦は出遅れて後方から。

実際⑦ペルーサは出遅れた。(いつもよりはましであった)

残3F図

差	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
内←	<8)					(12)		(5)	(1)	(11)	(10*	(3*(7)									
中								(4)	(17)		(2@	(9)									
外								(16)	(6)	(15?	(14)										
大外											(13)	(18)									

⑧が大逃げ、残り3F地点は東京コースでは4角あたり。
 後続が差を詰めて。。

ゴール図

差	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	
最内									<8)	(11)						(5)							
内←			(12)						(4)	(1)	(17)												
中							(16)	(7)	(15?														
外								(6)	(3*												(13)		
大外	(2@						(10*	(14)	(9)	(18)													

⑫アーネストリーが早め抜け出しを図るが、②ブエナビスタが差し切る。@マークは最速の上がり。
 実際は、この2頭の間には⑦ペルーサが外から差ししてきた。

このようにレース前に展開のイメージはおおよそつかむことができる。

※「差」の目盛りは、指数(指数1=0.1秒=半馬身)

※馬の特徴を表すため展開記号を付加している

展開記号		
	記号	内容
1	<	逃馬
2	@	上がりの最も速い馬
3	*	上がりの速い馬(2,3番目)
4	?	データ不足で特に確認が必要な馬
0	(その他

以降、展開予想の計算要素を紹介する。

8.6 展開予想関連指数

展開予想は、「テン指数」「ペース指数」「上がり指数」「位置指数」の4つの指数を中心に組み立てられている。

各指数の概念図



	元になる数値	意味
テン指数	前3Fタイム	ダッシュ力
ペース指数	走破タイム－後3Fタイム	道中どれぐらいのペースで走ったか
上がり指数	後3Fタイム	勝負所からの最後の脚
位置指数	後3F地点での先頭との差	勝負所でどのぐらいの位置につけたか

基準値は、4歳1勝(旧500万クラス)のレベルを0としている。単位はIDMと同じ1=0.1秒=約0.5馬身となり、それぞれIDMで使用した「馬場差」や「記憶要素」で補正されている。

また、IDM同様、「実績値」「予想値」がある。

・実績値

レース結果より算出したもの。成績データ、前走データ等に格納される。

・予想値

今回予想レースで、その馬が出すと予想される各指数。各馬の過去走の実績値より計算される。

これが、展開予想図(道中図、残3F図、ゴール図)計算の元になる。

競走馬データ等に格納される。

8.7 展開予想で使用しているデータ・パラメータ

展開予想の計算で使用しているデータを示す。前日段階のほぼ全てのJRDBデータを駆使している。

・競走馬の指数

テン指数、ペース指数、上がり指数、位置指数、出遅率、斤量

・競走馬の特性

脚質、芝ダ適性、距離適性、重適性、馬具、特記、成長度、血統

・コース特性

コース形状、距離、馬場状態、馬場差、直線馬場差(内外の馬場の違い)

・騎手指数(非公開)

スタート巧拙、先行指数、ため指数、さばき指数、追い指数

※現在(2010年)の状況

競走馬の今回のコンディション(能力を出せるのか)を「情報分析」「調教分析」から判定し、各指数計算に反映させることを検討中である。(データ提供時間の問題で未対応)

8.8 ワンポイント

- ・ 過去実績から想定しているので「今回逃げてみる」等の作戦は考慮していない。
- ・ 過去走が少ない場合、チェックが必要である。
- ・ レース当日に前残りの展開がよくある場合、ゴール図、残り3F図の間ぐらいをイメージすると近い場合がある。
- ・ レース当日に差しが決まっている場合は、上がり指数の高い馬(展開記号、@,*等)を狙ってみる。
- ・ 基本的に内外の馬場差は考慮しているが、全馬が荒れた内を避けて外を回るような場合はその限りではない。
- ・ 外国馬、地方馬等、実績データが無い場合、IDM 調整値や、人気、情報分析等を参考に計算しているが、当てにならないことがある。これはユーザ側で判断することになる。

9 調教分析

9.1 概要



JRDBでは、中間の調教情報をデータベース化し分析を行っている。

【情報分析】での調教指数は、「調教を見ているトラックマンの評価を分析する」といった間接的なものであるが、こちらは、直接的に「調教そのものを分析する」ものである。

調教分析は、大きく次の2つに分かれる。

☆各調教の分析

調教コース、強さ、状態等を分類し、調教タイムを指数化している。

⇒追切指数

☆中間調教の総合分析

前走、あるいは入厩後、レースに向けた複数の調教を総合的に評価している。

⇒調教量評価

⇒仕上指数

⇒調教パターンの分析

調教データの性質上、次の問題点があり注意が必要である。

【問題点】

- ・各調教で全力で走っているわけではない。
(仕上がっている馬は、強い調教をしないためタイムが出ない)
- ・時計エラー(坂路自動計測)や、キリ等でタイムが抜ける場合がある。
- ・多様な調教コースがあり、コース間の差の把握が難しい。
- ・あまり使われない調教コース、曜日でサンプル数が少なくなる。
- ・外厩の存在が有り、見えない部分がある(「※隠される調教」参照)

このように、データ分析する上で難しい調教データであるが、一般的にデータであり分析されておらず、上手く使えば有効な武器となるかもしれない。【情報分析】を併用した上での使用を推奨したい。

【現在の状況】

過去実績等の他ファクターが少ない「新馬戦」で有効のようである。

これを元に、既走馬での使い方も研究中である。

分析ができ次第、順次データ提供、新聞出力する予定である。

以降、主な調教分析のデータを紹介する。

9.2 追切指数

調教タイムを比較するためのデータとして追切指数を算出している。可能な限り標準化を行っている。

基準は「条件クラス馬の一杯追い切り」を“60”としている。

☆馬場差補正

調教コース、調教日に毎の調教タイムのバラつきを補正している。

☆乗り役補正

乗り役が騎手の場合、助手の場合よりも速いタイムが出る。このように乗り役によって調教タイムの価値が異なるので、騎手、助手、調教師で分類し補正をかけている。

※助手の中でも体重の差が大きいと思われるが、そのデータは無い。

「追い切り」の指標は、「コース+強さ+追切指数」で表している。

例) CW i 60 (CWコースで馬ナリ、指数は60)

☆コース⇒調教コース一覧表

☆強さ⇒ i なり、ii 強目、iii 一杯

また、特にレース直前週の水曜あるいは木曜の強い追切を「本追切」としている。

9.3 調教量評価

ローテーション、馬体(良、余裕等)別に必要な調教量を標準攻め量として設定し、時計になった本数、調教の強さ(一杯、強目等)を元に評価している。

仕上がっていない馬の標準の攻め量は、レース後1週休んでの、強目以上を週1本としている。

A・・・多い

B・・・普通

C・・・少ない

D・・・非常に少ない

9.4 仕上指数

仕上状態を表す指数。既に前走時点で仕上がっている場合、調子を整えるだけで特に強い追切を行わないことが多い。調教量が少ない、あるいは、弱い調教が続けば、仕上指数が下がり、強い調教を行うと、仕上指数は上がる。

基準は「条件クラス馬の力を出せる状態」を“60”としている。

「仕上がり」の指標は、「仕上指数+調教量変化+仕上指数変化」で表している。

例) 60A++ (指数は60、調教量は充分で指数プラス変化)

9.5 調教パターン分析

□調教タイプ

調教過程を分析し次のタイプに分類している。

***** 各タイプの調教量と強さの関係表 *****

	(軽い)	← 強さ →	(強い)
多い	乗込	標準多め	スパルタ
↑ 調教量	馬ナリ平均	標準少め	一杯平均
↓ 少ない	軽目	標準少め	急仕上げ

□調教コース種別

調教コースは、トラックを周回する「コース調教」と、「坂路調教」に大別される。

ここでは、中間調教過程での主な調教コースを示す。

- 1 坂路調教
- 2 コース調教
- 3 併用(坂路、コース併用)

一般的に、坂路調教⇒スピード重視、コース調教⇒スタミナ強化と言われている。

9.6 ワンポイント

現在、JRDB内で分析、検証中であるが、見えてきた傾向を示す。

☆人気が無く、仕上指数、追切指数が高い馬を拾うのは、有効である。

☆「調教量が足りないで消す」というのは危険である。※隠される調教参照

☆馬ナリ、強目で追切指数が高い場合、好走することが多い。

☆主要調教コース以外は当てにしない方が良い。

※調教コースの使用状況(調査・研究中)

調教コースの使用法は時によって変わるが現時点(2011年)で次のようである。

・美浦

「南 W」「美坂」が主要コース、「南 P」もそこそこある。有力馬はほぼ、これらで調教。

他「北 C」はゲートで使う。

・栗東

「栗坂」「CW」が主要コース、「栗 P」も増えてきている。

上記主要コース以外は、調教タイムの分析、集計はサンプル数が少なく注意が必要である。

※外厩での調教

美浦、栗東以外の育成牧場・トレセンの存在がある。

育成牧場で乗り込み、仕上げにおいて、JRAのトレセンでは、本数少なく軽目の調教に終始、レースを迎えるというパターンがある。好調教には見せないで、人気にならないこともある。

このパターンは、調教のデータに表れてこないで注意が必要である。調教量は、少なく出ることになり、軽い調教なので時計も出にくい。そのため実際には、十分に調教され仕上がっているのに、データ分析上で仕上指数が低く出てしまうのだ。これは、調教そのものを見ているトラックマンの情報分析(専門・情報紙分析での調教指数、調教矢印、厩舎指数、厩舎評価)の方で拾う必要がある。調教分析データのみで判断するのは危険ということである。

10 用語説明

10.1 IDM(インデックスメモリー)

「InDex Memory」の略称。

スピード数値に記憶(レース内容、馬場状態、当日の馬のコンディション等)を数値化したものです。もちろん、馬の状態、馬装具点検は肉眼で同じ場所で客観的に観るようにしています。要するに競馬は時計だけではなく「記憶」も重要ではないかとの理論です。

10.2 蹄

各馬の蹄の大きさを大・中・小・細の4種類に、形状を立・標準起・標準・標準ベタ・ベタの3種類に分類しています。「中ベ」なら、蹄の大きさは中ぐらい、少し角度が寝たベタ気味の蹄という意味になります。

		蹄の大きさ			
		大	中	小	細
蹄の 角度	立	大立	中立	小立	細立
	標準起	大標起	大標起	大標起	大標起
	標準	大標	中標	小標	細標
	標準ベタ	大標ベ	中標ベ	小標ベ	細標ベ
	ベタ	大ベ	中ベ	小ベ	細ベ

「中ベ」なら蹄の大きさは中ぐらいでベタ蹄という意味です。芝の重馬場、荒馬場では蹄の立っている馬が有利になります。ただしダート戦に関してはこの限りではありません。

10.3 重馬場適性

重・稍重・不良馬場の競走実績と蹄の形状から判断した重馬場適性です。◎○△の内訳は以下の通りです。

蹄の形状	稍重・不良での成績(芝)				
	1着	2着	3着	4着以下	未経験
立ち	◎	◎	○	○	○
標準	◎	○	○	○	△
ベタ	○	○	△	△	△
未確認	○	○	○	△	表記なし

蹄の形状	稍重・不良での成績(ダート)				
	1着	2着	3着	4着以下	未経験
立ち	○	○	△	△	△
標準	◎	○	○	△	○
ベタ	◎	◎	○	△	○
未確認	○	○	○	△	表記なし

この◎○△は当該レースの条件に合わせて表示されています。芝のレースではその馬の芝の重馬場適性を、ダートレースではダートの重馬場適性を表示しています。重馬場経験のない馬の場合、蹄の形状から重馬場適性を推察します。

◎・・・得意

○・・・普通

△・・・苦手

10.4 適距離

馬の距離適性を示しています。判断の方法は、馬体・体型・気性・血統・実績となっております。

☆短・・・短距離で活躍できる馬(1000～1200m)

☆哩・・・マイル戦で活躍できる馬(1400～1700m)

☆中・・・中距離戦で活躍できる馬(1800～2300m)

☆長・・・長距離戦で活躍できる馬(2400m以上)

10.5 基準オッズ

関西・関東の各専門情報紙(予想・評論家等)の印を分析し、そこから算出した単勝・複勝オッズになっています。ローカル開催は、関東(福島・新潟)・関西(中京・小倉)により、集計する専門紙に変化があります。また、北海道開催(函館・札幌)も、同様に通常と違ってきます。

10.6 クラス

馬の能力をクラスで分けたものです。判断の方法は、その馬の馬体や、成長度合い、上昇度などから判断しています。クラスでどれぐらいの位置づけにあるのかを判断するのに役立ててください。

(例)

芝OPA・・・芝のオープン戦で勝つ能力のある馬

芝OPB・・・芝のオープン戦で好戦できる能力のある馬

芝OPC・・・芝のオープン戦で頭打ちの馬

10.7 上昇度

前走時のパドックにおける馬体・気性から判断した、上昇度を表しています。

- AA・・・かなりの上積みが期待でき、勝つ可能性は高い
- A・・・まずまずの上積みが期待でき、好勝負ができる
- B・・・次走も同じ様な状態でレースに挑む
- C・・・ギリギリの仕上げであったため、次走は反動が来そうな気配
- D・・・調子落ちの傾向、厳しいレースになる

ただ上昇度の判断は、順調に使われた場合を想定しているため、長期休養を挟んだ場合、AA・Aの馬も割り引きが必要となります。またC・Dの馬も休養を挟んで立て直していることを考慮する必要があります。

10.8 調教指数

東西の各専門・情報紙の予想・評論家等が、担当の調教コースにおいてどれだけ正確に馬の状態を判断できているかをデータベース化し、それを元に、各専門・情報紙の印を分析して算出した数値です。数値右横の矢印は、調教から見た馬の調子を5段階評価したものです。

- | | |
|-----------|-----------|
| ↑ | ・・・デキ抜群 |
| ／ ・ (右斜上) | ・・・上昇 |
| → | ・・・平行線 |
| ＼ ・ (右斜下) | ・・・やや下降気味 |
| ↓ | ・・・デキ落ち |

(例)「調教－10／」の場合

矢印は「上昇」を示していますが数値がマイナス評価です。矢印は専門・情報紙の総合的な評価で構成されており、数値は特定の予想・評論家の判断を数値化しているため上記のような調教指数になることがあります。各馬の状態を判断するには／(矢印)を優先してください。

10.9 厩舎指数

東西の各専門・情報紙の予想・評論家等と厩舎の密接度をデータベース化し、それを元に、各専門・情報紙の印を分析して算出した数値です。数値右横の矢印は、厩舎サイドの期待度をわかりやすく4段階評価したものです。

↑	…超強気
／ ・ (右斜上)	…強気
→	…現状維持
＼ ・ (右斜下)	…弱気

(例)「厩舎12＼」の場合

矢印は「弱気」を示していますが数値がプラス評価です。矢印は厩舎の表向きなコメント評価で構成されており、数値は特定の予想・評論家の判断を数値化しているため上記のような厩舎指数になることがあります。各馬の状態を判断するには数値を優先してください。

10.10 騎手期待連対率

騎手別に、基準オッズ範囲毎の連対成績を集計したものです。

騎手Aが単勝基準オッズBの馬に乗った場合の過去の成績を集計し、算出された連対率を騎手期待連対率としています。新聞等の表記には、今走の基準オッズにおける騎手期待連対率が入ります。騎手期待単勝率・騎手期待複勝率も同様の算出方法です。

10.11 激走馬(大穴激走注目馬)

過去の高配当レースを分析し、激走要因と思われるものをデータ化しています。

そのデータから指数を演算し、人気が高く、激走指数の高い馬をピックアップしています。主要要素を以下に示します。

☆コース枠脚質

☆騎手

☆騎手乗り替り

☆馬具変更

☆距離適性

☆クラス

☆馬体

☆気配

☆上昇度

☆激走情報指数(専門・情報紙の印を激走用に分析したもの)

10.12 脚質

過去の競走実績よりその馬の脚質を判断したものです。

逃・・・逃げ

先・・・先行

差・・・差し

追・・・追込

好・・・好位差し

自・・・自在

10.13 ローテーション

間に金曜日が入っている数で決定しています。「連闘」とは前走から1週間後に出走する場
合を示します。また、JRDBでは中9週以上を休養としています。

10.14 CID

「コンディションインデックス」の略称。他馬との状態・力関係を比較するための指数で、「CID
素点」にレースクラスによる持点を加算したものがCIDです。

「CID素点」とは、現在の調教・厩舎指数を算出するデータベースを、さらに分析を行った結
果からCID調教素点・CID厩舎素点を算出してその合算の割合に変化を加え算出したもので
す。

10.15 LS指数

「ロングショット指数」の略称。LS指数を算出する基本データベースはCIDと同じですが、デー
タベースからのデータ抽出条件を変更することにより算出したものです。

「ロングショット指数」は、情報分析において、特に穴で成績優秀なトラックマンを中心に分析・
作成した指数で「人気薄での一発」を狙える指数となっています。

LS評価はLS指数を算出する際に、選出した情報が厩舎関係の情報とリンクしているとおも
われる場合にABC評価(Aがトップクラス)を付けています。



JRDB データ

10.16 JRDB データ

パソコンでデータベースを構築し、分析が容易にできるように JRDB データを配布しています。

会員料金内で、全てのデータを取得することができます。データに関する詳細、仕様書などは、<http://www.jrdb.com/program/data.html> をご覧下さい。

10.17 成績情報系

- ☆ JRDB 成績データ (SED)
⇒ 成績分析用
- ☆ JRDB 成績拡張データ (SKB)
⇒ 成績分析用・拡張データ
- ☆ JRDB 成績レースデータ (SRB)
⇒ 成績分析用 ※SRBはSECに同梱

10.18 騎手・調教師データ

- ☆ JRDB 調教師データ (CZA)
⇒ 全調教師
- ☆ JRDB 調教師データ(差分データ) (CSA)
⇒ 差分(今週出走分,先週成績更新分)
- ☆ JRDB 騎手データ (KZA)
⇒ 全騎手
- ☆ JRDB 騎手データ(差分データ) (KSA)
⇒ 差分(今週出走分,先週成績更新分)

10.19 JRDB 抹消馬データ

- ☆ 抹消馬データ (MZA)
- ☆ 差分データ (MSA)

10.20 前日情報系

- ☆ JRDB データパック (PACH)
⇒ 前日情報系データの一括パック
- ☆ JRDB 競走馬データ (KYH)
⇒ 競走馬ごとのデータ。IDM、各指数を格納

- ☆ JRDB 競走馬拡張データ (KKA)
⇒ 競走馬ごとの拡張データ
- ☆ JRDB 馬基本データ (UKC)
⇒ 馬に関するデータを格納
- ☆ JRDB 情報データ (JOA)
⇒ 情報からの詳細データ
- ☆ JRDB 基準オッズデータ (OZ)
⇒ 単複・馬連の基準オッズデータ
- ☆ ワイド基準オッズデータ (OW)
⇒ ワイドの基準オッズデータ
- ☆ 馬単基準オッズデータ (OU)
⇒ 馬単の基準オッズデータ
- ☆ 3連複基準オッズデータ (OT)
⇒ 3連複の基準オッズデータ
- ☆ JRDB 前走データ (ZEC)
⇒ 過去5走の成績データ
- ☆ JRDB 前走データ (ZKB)
⇒ 過去5走の成績拡張データ
- ☆ JRDB 番組データ (BAB)
⇒ 今回のレース情報。
- ☆ JRDB 調教分析データ※ (CYB)
⇒ 調教全般を分析したデータ
- ☆ JRDB 調教本追切データ※
(CHA)
⇒ 本追切調教を分析したデータ

※調教関連データは、テスト提供で、データ内容が更新されます。

KKA は JRDB パックに同梱

10.21 当日情報系

- ☆ JRDB 直前情報データ (TYB) (最終版)
- ☆ JRDB 払戻情報データ (HJC)
⇒ 払戻情報に関するデータを格納
- ☆ JRDB 成績速報データ (SED)

10.22 JRDBデータを見る方法

JRDB データを見ることができる、よく使われているツールを紹介します。

○JRDBV(ジェイ・アール・デー・ビー・データ・ビューアー)

Web上でデータを閲覧するツールです。Web上のデータを使用しているためJRDBデータのダウンロード・データ登録といった作業が不要です。また、プログラムの配布も必要ないためバージョンアップが容易であり常に進化しています。ブラウザについては、表示スピードの問題で、Google社の[chrome]、FireFoxを推奨しています。IEは一部レイアウトが崩れます。

JRDB会員トップページからアクセスすることで使用できます。(インストール不要)

携帯版 JRDBV もあります。こちらは携帯会員メニューからアクセスします。

○ゴールドジェネレーター

パソコンにインストールして使うアプリケーションです。JRDBデータをパソコンに取り込む事により、「チェック馬」や、「過去データ分析」等、ユーザサイドでのより細かな設定、分析が可能です。

IPAT連携投票も可能です。

紹介ページ⇒ <http://www.jrdb.com/gg/index.html>

10.23 JRDBデータを自分で分析する方法

JRDB データを自分で分析することもできます。

○Microsoft Excel で分析

表計算ソフトの Excel は、馴染みがあるのではないのでしょうか。身近なツールで自分なりの分析が可能となります。データの取り込み等は「IDMChecker」がサンプルとして参考になります。

プログラムコーナー⇒ <http://www.jrdb.com/program/index.html>

○Microsoft Access で分析

本格的に分析するためには、やはりデータベースが必要です。「DBman」は、Access データベースにデータ登録を行うツールです。これを使用すれば、JRDBデータ⇒Access のプログラム作成の手間が省けます。基本的なテーブル、マスタ、コード変換モジュールは揃っています。

また、「ゴールドジェネレーター」も Access のデータベースを使用しており、テーブルをリンクすることでユーザ作成のAccessと連携することができます。

プログラムコーナー⇒ <http://www.jrdb.com/program/index.html>

○自分で作ったプログラムに読み込む

JRDB データは固定長テキストファイルですので、あらゆるプログラムで加工できます。

会社概要

株式会社 ジェイ・アール・デー・ビー

〒530-0041 大阪市北区天神橋 3-2-10 スリージェ南森町 8-A

☆ホームページアドレス

⇒パソコン <http://www.jrdb.com/>

⇒携帯電話・スマートフォン <http://www.jrdb.com/i/>

☆問い合わせ

⇒電話 06-6242-2502

⇒メール support@jrdb.com

11 沿革

平成 10 年 6 月 会社設立

ホームページでの競馬情報配信を開始。携帯電話(I-mode)も視野に入れ開発を行う。

平成 12 年 12 月 本店所在地を大阪市北区東天満へ移転

平成 16 年 9 月 プロバイダー課金開始(@nifty・BIGLOBE・OCN)

平成 20 年 3 月 NTT スマートトレード電子マネーちょコム課金開始

令和元年 2 月 本店所在地を大阪市北区天神橋へ移転

12 料金体系

初回申込金 3,000 円(入会月・翌月会費無料)

月会費 1,980 円

月会費のみで、パソコン・タブレット・スマートフォン・携帯電話でご利用いただけます。

パドック&返し馬コメント直前情報 500 円(オプション)

パドック、返し馬の全馬への担当者評価コメントをテキスト形式でも提供しています。月会費とは別に、別途 500 円の会費が必要となります。

申し込みのお問い合わせ … 06-6242-2502

申し込みホームページ … <http://www.jrdb.com/order/index.html>

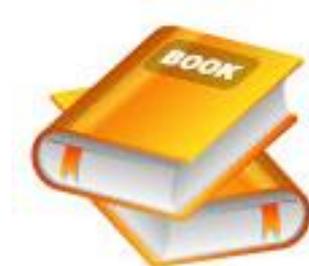


主な掲載雑誌・出版社・出演

競馬大予言 (笠倉出版社)

競馬王 (ガイドワークス)

競馬の天才! (メディアボーイ)



13 スタッフ

☆パドック担当者(関東)

金子 京介 (カネコ キョウスケ)

伊原 正人 (イハラ マサト)

☆パドック担当者(関西・ローカル)

赤木 一騎 (アカギ イツキ)

橋浜 保子 (ハシハマ ヤスコ)

☆システム・デザイン担当

片岡 靖之 (カタオカ ヤスユキ)

奥野 憲一 (オクノ ケンイチ)

米田 圭輔 (ヨネダ ケイスケ)

村山 弘樹 (ムラヤマ ヒロキ)

松本 倫太郎 (マツモト リンタロウ)

☆顧客サポート・データ管理

永野 昌治 (ナガノ ショウジ)

☆代表

橋浜 保子 (ハシハマ ヤスコ)